

グリーンフラッグ 7月の活動

～守ろう！いきもののすみか！～

カワラノギクを移植しました！7月12日



7月12日1年生から3年生が5・6校時（1年生は5校時まで）にかけて、カワラノギクの苗の移植を行いました。3年生が、1年生の時にカワラノギクの保護が始まりましたが、2回とも失敗に終わってしまいました。そのためか、今年こそは成功させる！という意気込みが感じられました。1年生や2年生に、「ここにそっと植えるんだよ。」

「もう苗が植わっている所を踏まないで。」と優しく声を掛けていました。去年は9月の残暑で苗が焼けてしまいました。失敗を生かしていきたいです。地域の方からも「何かできることがあったら協力します。」との心強い言葉をいただきました。



いつもお世話になっている。「相模川の環境を守る会」の西井さんです。今回カワラノギクの苗をいただきました。子ども達が移植すると聞いて駆けつけ、植え方のアドバイスをしてくださりました。

≡FUJISAN地球フェスタ WA≡

自然は時に残酷で、その驚異を人は思い知らされる時があります。去年の熊本地震の際も大きな被害をもたらしました。相川小学校は、子ども達が中心となって熊本応援団を設立。応援プロジェクトを立ち上げ、募金活動を行いました。今年も、引き続き熊本を応援したいと、児童会が「

FUJISAN 地球フェスタ WA」に参加し、全クラスで応援メッセージを書きました。この活動は、「世界文化遺産信仰の山 富士山と、雄大な大自然に育まれた阿蘇の歴史」、「稲作漁労文化の共に生きるという精神」を子ども達に伝え、音楽・ダンス・武道・芸術・食を通して、国境も人種も言葉の壁も乗り越えて、一つの大きなWA(和・輪・環)を広げたいという願いが、全てのプログラムに込められています。相川小もこの活動WA(和・輪・環)につながりました。



＝今年カヤネズミの巣が見られません。＝

7月の下旬ともなると楽しみなことがあります。カヤネズミの営巣が見られるのです。しかし、残念ながら今年は、発見できないのです。よく見るとカヤの成長は遅く背丈があまり伸びていません。カヤの成長が悪い分、笹やセイタカアワダチソウといった他の植物が侵食しているようです。もうしばらく様子を見ていきたいです。

